

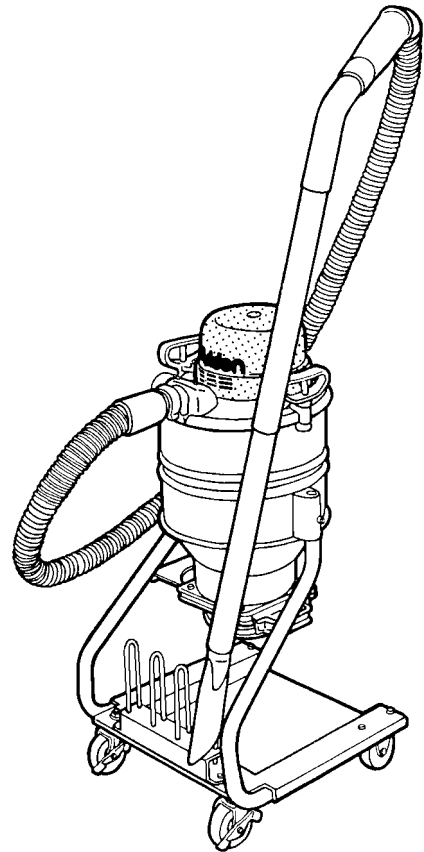
Suiden

ホッパー型ライトクリーナー 粉じん専用

ちびタン・ホッパー SPV 101ECH

取扱説明書

吸引対象物	
一般ゴミ	
微粉じん	×
水	×
油類	×



もくじ

1	安全のために必ずお守りください.....	1
2	仕様と付属品.....	4
3	各部の名称.....	4
4	ご使用方法.....	5
	1. 38-25T型ノズルの組立方法...	5
	2. 電源コードの接続.....	5
	3. 本体とホースの接続.....	5
	4. ノズルの接続.....	5
	5. スイッチ.....	6
	6. クリーナー上部の着脱方法.....	6
	7. ホッパー内の粉じんを捨てる.....	6
5	お手入れ.....	7
	1. フィルターのメンテナンス.....	7
	2. お手入れ.....	8
6	ペール缶を利用して収集する.....	8
7	こんなときは(故障かな?と思ったら)...	9
8	安全のための点検のお願い.....	10
9	アフターサービスと保証について.....	11

本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必要ときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド<Suiden スイデン>製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、必ず本説明書をお読みください。




1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、△警告・△注意の2つに区分しています。
しかし、△注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。



△警告：取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

△注意：取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。



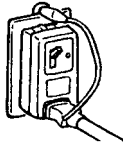

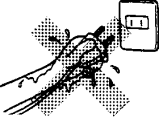






注記：警告・注意以外の情報を示します。

絵 表 示 の 例		記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図は感電注意）
		○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。（左図は分解禁止）
		記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図はアースを接地する）

搬入・移動上の注意事項

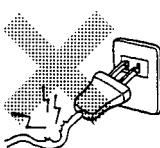
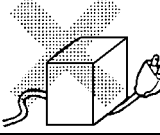
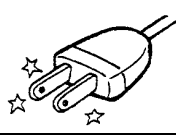
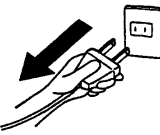
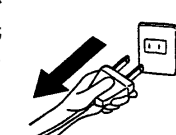

△ 注 意	
 搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 * 落下・破損などによりケガの原因になります。	 人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけがかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。 * 腰を痛める原因になります。

試運転・運転の際の注意事項

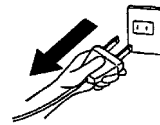
△ 警 告	
 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 * 他の器具とコンセントを併用したり、電源回路の許容電流が合わないと、分岐コンセント部が異常発熱・発火することがあります。	 アースを確実に取付け、漏電ブレーカー(別売市販品)を使用する。 * 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。 
 濡れた手で、差し込みプラグやスイッチ、配線などの電気まわりに触らない。 * 感電やケガの恐れがあります。 	 本機に水や油をかけたリ、雨水のかかる場所で使用しない。 * ショートや感電、火災の原因になります。 
 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものを吸引したり、それらの近くで使用しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。	 アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じん、ガス・蒸気などを吸引したり、それらの近くや雰囲気内で使用しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。
 ダイオキシン類に汚染された有害粉じんやアスベスト(石綿)類を含んだ粉じんなど、人体に有害なものを吸引しない。 * 環境汚染・健康障害につながる危険性があります。	 電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭取る。 * プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

⚠ 注意

<p>⊘ 10 μm(マイクロメータ)以下の粉じんは吸引しない。 * 本機は極小微粉じん吸引には適しません。 微粉じんがモータ内部へ入り込み、モータ焼損を原因とした火災の恐れがあります。 微粉じんがフィルターを通過して排気口から吹出し、雰囲気汚染の原因になります。</p>	
<p>⚠ 使用する電源回路を事前に確認する。 * 許容電流15A以上の電源回路が必要です。許容電流が合わないと、過熱などにより事故の恐れがあります。</p> 	<p>⊘ 交流100V以外で使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>  <p style="text-align: right;">交流100Vのみ</p> <p>⊘ 火気に近づけない。 * 本機の変形により、ショートして発火することがあります。</p> 
<p>⊘ 動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検修理を依頼する。 * 感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。</p> 	<p>⚠ 吸引作業中は、電源コードを解く。 * モータ焼損などにより、火災や事故の原因になります。 電源コードをクリーナー上部に巻きつけて吸気口・排気口をふさがないでください。</p>
<p>⊘ 浮遊粉じんの多い雰囲気で使用しない。 * モータ吸気口からモータ内部に浮遊粉じんが入り込み、モータ焼損による火災の原因になります。</p>	<p>⊘ 温度の高い(40 を越える)場所で使用しない。 * 火災の原因になります。 雰囲気温度範囲は0 ~ 40 度です。</p>  <p style="text-align: right;">温度0℃~40℃</p>
<p>⊘ 塩素系切削油がミストや油煙化した雰囲気内で使用しない。 * 樹脂部品に付着すると化学変化が起きて樹脂が割れる恐れがあり、割れた部品などでケガをしたり、部品破損により思わぬ事故が起きる危険があります。</p>	<p>⊘ 湿度の高い場所で使用しない。 * 感電・火災・故障の原因になります。 雰囲気湿度80%以下でご使用ください。</p> <p>⊘ 屋外の雨水のかかる場所で使用しない。 * 絶縁劣化による感電・漏電火災・故障の原因になります。</p>
<p>⊘ 液体は吸引しない。 * 本機は粉じん専用です。液体を吸引すると絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>	<p>⊘ 鋭利な切粉は吸引しない。 * フィルターを破損し、モータ焼損による火災の原因になります。</p>
<p>⊘ シンナーなどの溶剤、揮発性・爆発性ガス・粉じん、火のついたたばこの吸いながら、熱を持った物質などは吸引しない。 * 爆発・火災、フィルター焼損の原因になります。</p> 	<p>⊘ 腐食性のある粉やゴミは吸引しない。 * モータ焼損や故障、事故の原因になります。</p> <p style="text-align: right;">腐食性</p> 
<p>⊘ 運転中に吸引口や吸気口・排気口をふさがない。 * モータの温度上昇により事故が発生する可能性があります。</p>	<p>⚠ パイプやホースに吸引物などが詰まって吸引が止まったときは、すぐにスイッチを切る。 * モータの温度上昇により事故が発生する可能性があります。</p>
<p>⊘ ホースを踏んだり、急激に引っ張らない。 * ホース破損による汚損事故の原因になります。</p> 	<p>⊘ 吸込口に手や指を入れない。 * ケガの原因になります。</p> 
<p>⚠ クリーナーを移動するときは、モータカバーを押して動かす。 * 電源コードやホースを引っ張って本機を移動すると、電源コードやホースの破損などにより、火災・感電・汚染事故の原因になります。</p>	<p>⚠ 使用後は、電源コードを踏んだり、傷つけない位置に収める。 * 電源コードが劣化したり、傷つくと危険です。</p>

⚠ 注 意	
<p>⊘ 電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p> 	<p>⊘ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p> 
<p>⊘ 電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 * コードが発熱して火災の恐れがあります。必ず伸ばした状態で使用してください。</p>	<p>❗ 延長コードは、適切なものを選んで使用する。 * 延長コードが容量不足な場合、発熱して火災の危険があります。</p>
<p>⊘ 電源コードに重い物をのせたり、挟み込まない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p> 	<p>⊘ 電源プラグにピンやゴミを付着させない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p> 
<p>🔌 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 * ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> 	<p>❗ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 * 感電やショートして発火することがあります。</p> 
<p>❗ 作業後は、ホッパー内のゴミを必ず捨てる。 * ホッパー内にゴミをためたままにすると、ゴミが腐敗や化学変化をおこして、健康を害する要因になることがあります。</p>	<p>❗ ゴミを捨てるときは、保護手袋や安全靴を着用する。 * ゴミなどで手を傷つけたり、ケガをする恐れがあります。</p> 
<p>⊘ くわえたばこをしたままゴミを捨てない。 * たばこの火がゴミに燃え移り、やけどや火災の原因になります。</p> 	<p>❗ ゴミを捨てるときは、防じんメガネやマスクを着用する。 * 健康を害する恐れがあります。</p>

保守・点検の際の注意事項

⚠ 注 意	
<p>⊘ 修理技術者以外の方は、分解したり、修理や改造を絶対にしない。 * 発火したり異常動作をすることがあります。</p>	<p>🔌 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 * 感電やケガをする恐れがあります。</p> 
<p>❗ フィルターの洗浄にシンナー液を使うときは、十分に換気する。 * シンナー中毒になる恐れがあります。</p>	<p>🚫 フィルターの洗浄にシンナー液を使うときは、火気を近づけない。 * 火災・事故の危険性があります。</p>
<p>❗ フィルターおよびゴミ袋着脱のときは、バンドで指などを挟まないよう気をつける。 バンドが弾けないように、ゆっくりと作業する。 * 指を挟んだり、顔に当たってケガをする恐れがあります。</p>	

2 仕様と付属品

仕様表

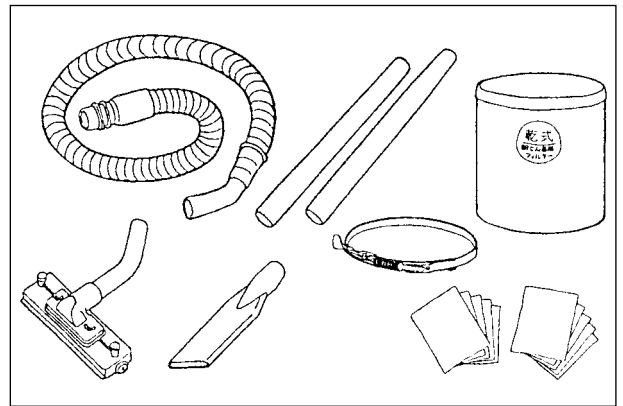
品番	SPV-101ECH
電源	100V
消費電力	1,010W
電流	11.0A
風量	3.4m ³ /min
最大真空圧	20.7kPa
フィルター面積	0.15m ²
ホッパー容量	8L
ホース	径 38×長さ2m
電源コード	長さ8m(アースクリップ付き)
本体寸法	幅430×奥行き446×高さ870mm
標準質量	20.5kg(本体のみ 19kg)

注記

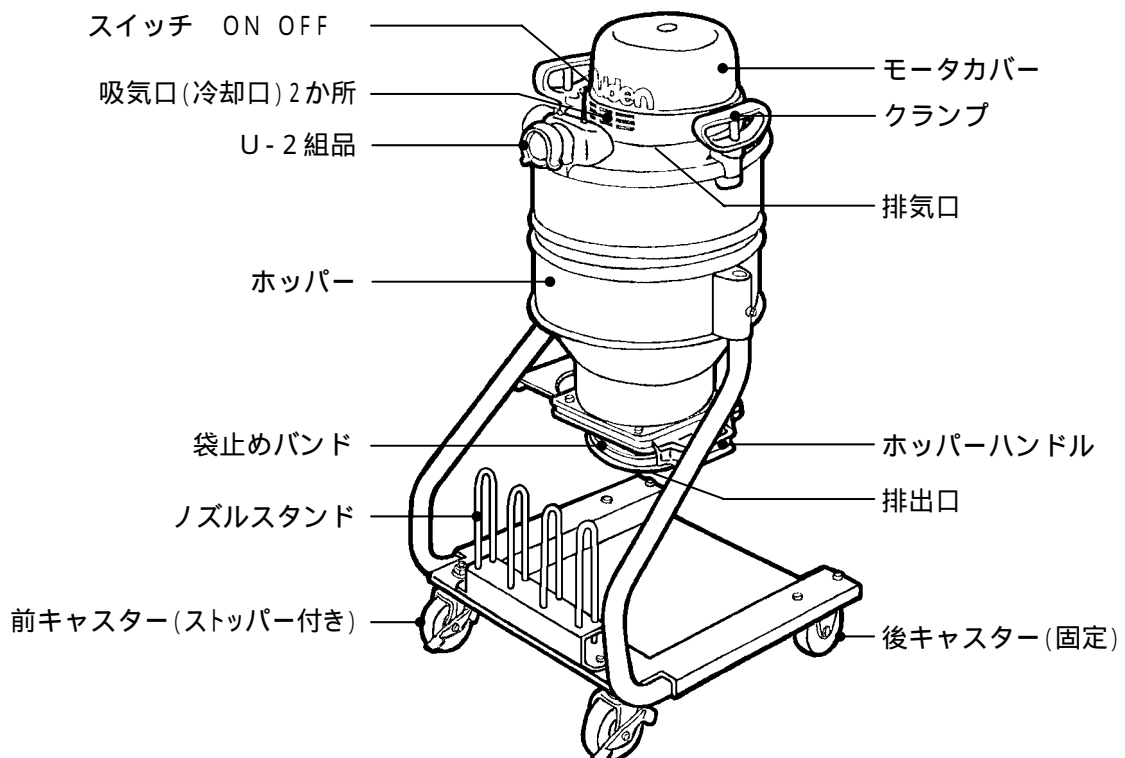
許容電流15A以上の電源回路が必要です。
使用される電源回路をご確認ください。
標準質量には、38ホース、38直管パイプ1組、38-25T型ノズルの質量を含みます。

付属品

38ホース(長さ2m) 1本
 38直管パイプ(2本)..... 1組
 38-25T型ノズル..... 1個
 38スキマノズル大..... 1個
 布フィルター 2枚
 (1枚は本体にセットしています)
 袋止めバンド 1個
 ポリ袋 10枚
 折寸法 口幅: 520mm
 深さ: 600mm
 厚さ: 0.025mm



3 各部の名称



4 ご使用方法

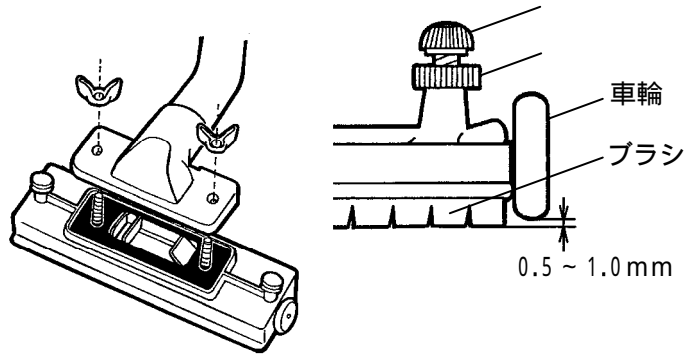
安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. 38 - 25 T型ノズルの組立方法

右図のように組立ててください。

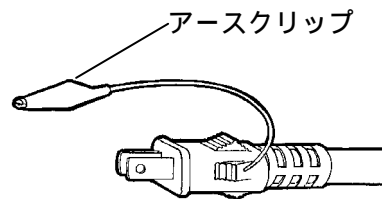
ノズルの組立てが終わったら のナットをゆるめて、 のネジで車輪がブラシより0.5～1.0mm高い位置になるように車輪の高さを調整してください。最後にもう一度 のナットを締めなおします。

注記 床面とブラシの間隔が広すぎると吸引力の低下につながりますので使用中でも、ときどき調整してください。



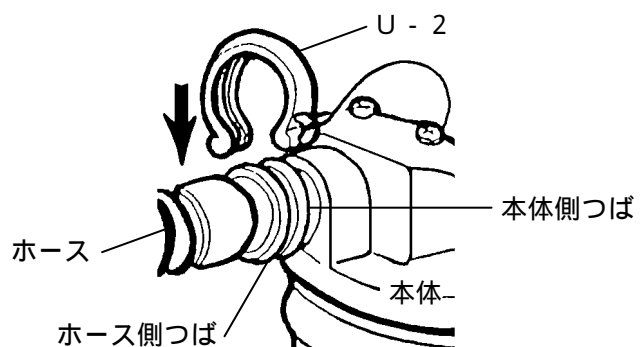
2. 電源コードの接続

電源プラグを100Vのコンセントへ差込みます。電源コード先端にアースクリップがついていますので、感電事故防止のため、必ずアース線を接続してください。



3. 本体とホースの接続

ホースを本体側に差込み、U - 2を本体側のつばとホース側のつばの両方にかぶせるようにセットしてください。

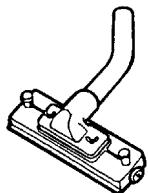


4. ノズルの接続

吸引対象物に応じて、ノズルを選択してください。

38 - 25 T型ノズル

清掃全般にご使用いただけます。



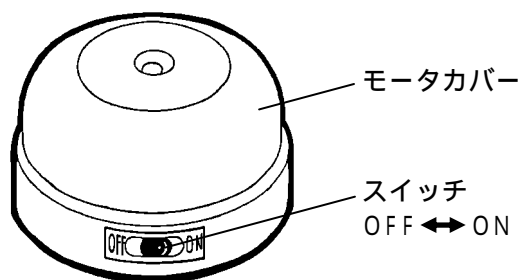
38スキマノズル大

隙間などの清掃にご使用ください。



5. スイッチ

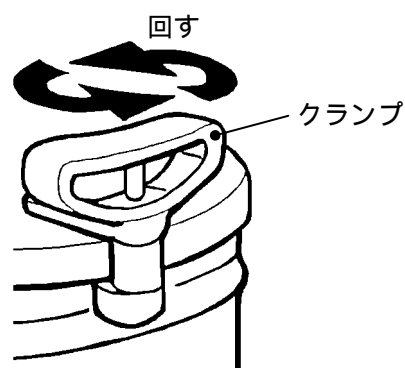
モータカバー側にスイッチがあります。



6. クリーナー上部の着脱方法

クリーナー上部は、クランプでホッパーに固定されています。

クリーナー上部をホッパーから外すには、クランプを図のように回転させてください。



7. ホッパー内の粉じんを捨てる

(1) ポリ袋を取付ける。

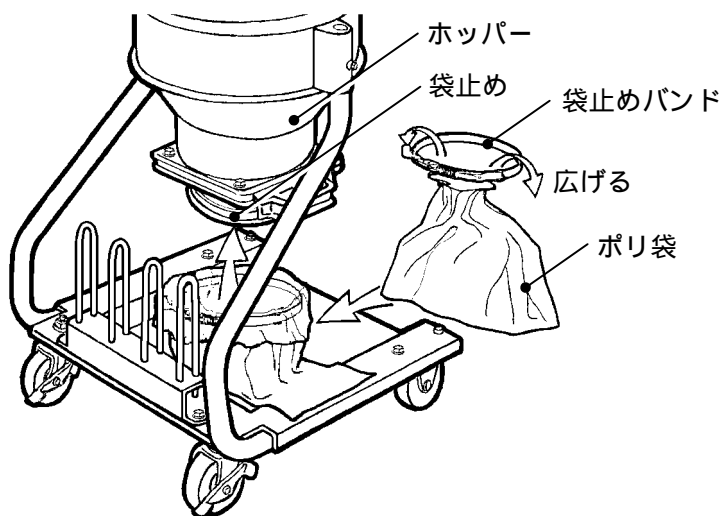
ホッパーに止めている袋止めバンドを外します。

ポリ袋の口を絞り、袋止めバンドの内側を通してください。

袋止めバンドに沿ってポリ袋を広げます。

ホッパー部にポリ袋をあてがい袋止めバンドで固定します。

ポリ袋が外れないように袋止めの上で固定してください。

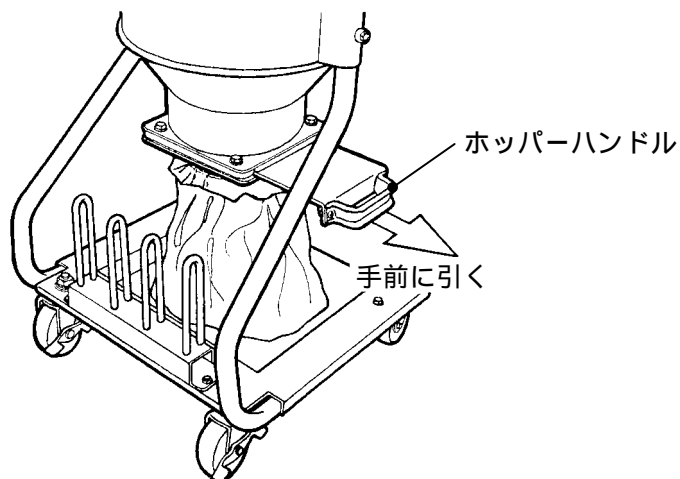


(2) 粉じんを排出する。

ホッパーハンドルを引くと、ホッパー内の粉じんがポリ袋へ排出されます。

排出が終わったら、ホッパーハンドルを元の位置に戻してホッパーを閉じます。

袋止めバンドを外し、ポリ袋をホッパー部より取外して、粉じんを処理してください。



注記

産業廃棄物は、条例等の規定に則り処理してください。

5 お手入れ

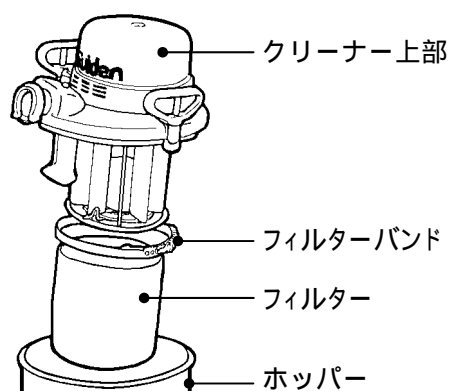
安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. フィルターのメンテナンス

注記 フィルターが濡れているときは、ゴミを吸引しないでください。
フィルターをクリーナーから外したままで、ゴミを吸引しないでください。
* 各種トラブルの原因になります。

1 フィルターを取外す

フィルターを紛失しないようご注意ください。



フィルターの目詰まりがひどい場合は、フィルターを取外して歯ブラシなどでゴミを取除いた後、水またはぬるま湯などで洗ってください。

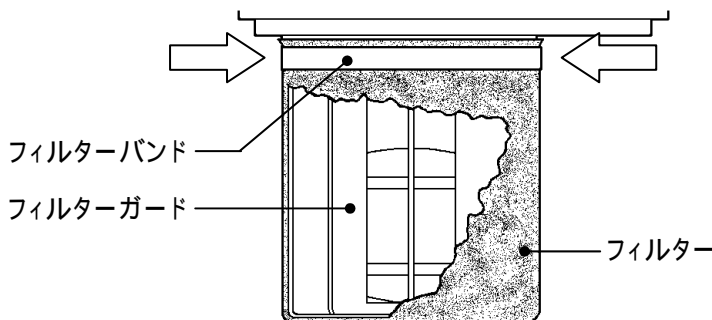
2 洗って乾かす

完全に乾くまで、陰干ししてください。



3 組立てる

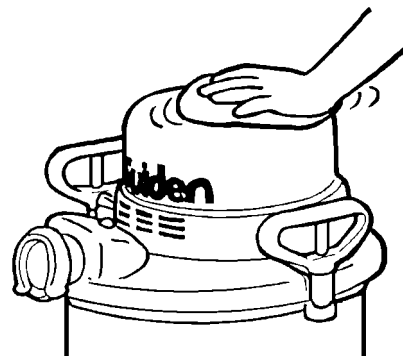
フィルターは、フィルターカバーの右図の位置でフィルターバンドを締付けて、隙間のできないように装着してください。



2. お手入れ

ホースやクリーナー外装が汚れたら、中性洗剤のうすめ液に浸したぞうきんやウエスを固く絞って拭いてください。

注記 石油、ベンジン、アルコール、シンナー類は、ご使用にならないでください。
本機の樹脂の材質には、主にABS樹脂を使用しています。作業雰囲気により、樹脂に悪影響を及ぼすことがありますので、本機に付着した汚れを放置しないよう、定期的にお手入れをしてください。




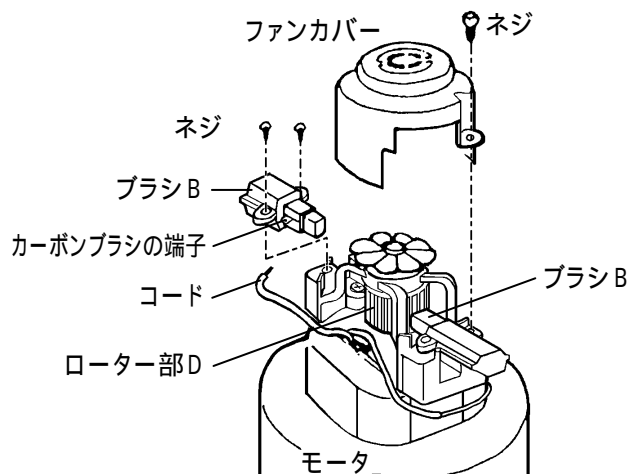
ご参考 モータのブラシ(カーボンブラシ)交換方法

本機は、整流子モータを採用しています。
モータのブラシ(カーボンブラシ)の磨耗により吸引力
が弱まった場合は、ブラシを交換してください。

新品時のブラシの長さは28mmです。
交換の目安として、残り7~8mmまで磨耗したら、
新しいブラシと交換してください。

- (1) ネジ (両側2本)を外して、ファンカバーを取ります。
- (2) ネジ を外して、ブラシBを交換します。
カーボンブラシの端子に、コードがハンダ付け
されていますので、溶かして外してください。
- (3) 新しいカーボンブラシを取付ける前に、ロータ
ー部Dをクリーニングします。
200番のサンドペーパーで全体を磨き上げて
ください。
アルコールで洗浄してください。
- (4) 新しいカーボンブラシの端子に、(2)で外した
コードをハンダ付けしてください。
- (5) いままでの逆の手順で組立てると完了です。

⚠ 注意	
	修理技術者以外の方は、分解したり、修理や 改造を絶対にしない。 * 発火したり異常動作することがあります。



注記

ブラシ交換後に試運転を行い、D部とブラシ部の接点から青い火花が出ているときは、モータの寿命ですから、モータを交換してください。
本機の使用方法などにより、多少の差は生じますが、使用時間500時間程度がブラシ交換のおおまかな目安です。

6 ペール缶を利用して収集する

もうひとつの収集方法として、ペール缶を利用することができます。

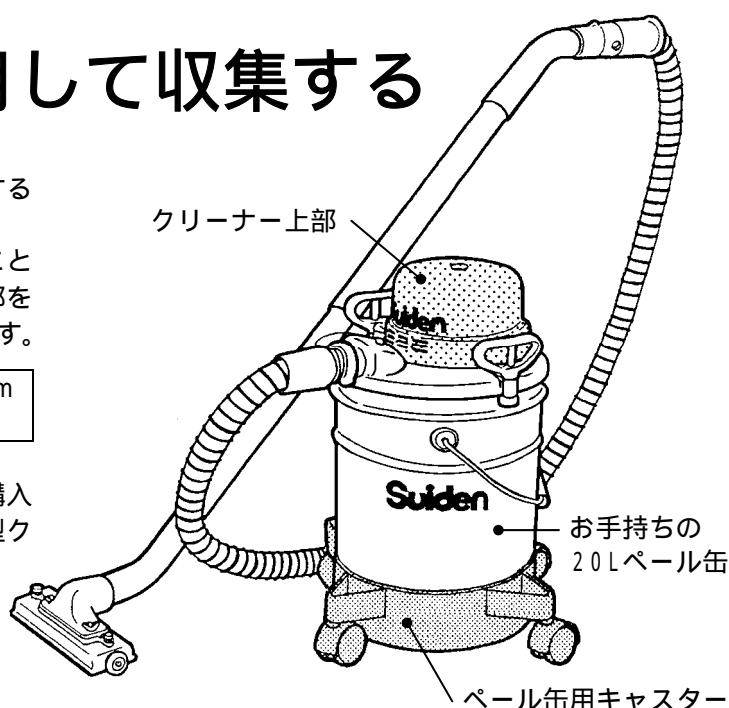
本機上部は、汎用の20Lペール缶に載せかえることができますので、お手持ちのペール缶に本機上部を装着しますと、ペール缶ごとに分別収集ができます。

注記

ペール缶は金属製で、板厚が0.5mm
以上のものをご使用ください。

別売オプションの「ペール缶用キャスター」を購入していただきますと、キャスター付きペール缶型クリーナーとしてご使用いただけます。

クリーナー上部の着脱方法は、6ページをご参照ください。



6 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

異常が発生したときは、電源を遮断し、下記の点検をしてください。

症 状	調べるところ	直し方
●モーターが回転しない。	電源プラグがコンセントに確実に差込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差込み直します。
	電源ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーが落ちた原因を解消してください。
	電源コードが断線していませんか？	断線部を補修するか、電源コードの交換が必要です。
●吸引しない。 ●発生音が高くなった。	ゴミがホッパー一杯になっていませんか？	ホッパー内のゴミを処理してください。
	モーターのカーボンブラシが減っていませんか？	カーボンブラシを交換してください。 修理技術者が行なうこと。（8ページ参照）
	ホースや吸込口にゴミが詰まっていますか？	ゴミを取除いてください。
	ホッパーの排出口が開いていませんか？	ホッパーハンドルが止まるまで押し、排出口を閉じてください。
●吸引力が急に弱くなった。	ホースや吸込口にゴミが詰まっていますか？	ゴミを取除いてください。
	本体上部とホッパーは完全に密閉していますか？	本体上部とホッパーを正しく合わせて、クランプで確実に固定します。
	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターのホコリを落してください。 フィルターを洗浄してください。 洗浄しても吸引力が回復しないときは、フィルターを交換してください。
	モーターが異常回転していませんか？	修理技術者に連絡して、故障のモーターを交換、または故障原因を取除いてください。

分解修理が必要なときは、必ず修理技術者が行ってください。修理技術者以外の方は、分解や修理を絶対にしないでください。

上記処置をしても直らない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

7 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全にご使用いただくために、下記項目の点検をしてください。
点検で不具合が見つかったときは、すみやかに処置を施してください。

点検項目	処置
電源コードは傷んだり、変形していませんか？	電源コードの交換が必要です。
差込みプラグは変形したりグラついていませんか？	差込みプラグの交換が必要です。
ホースは変形したり破れていませんか？	ホースを交換してください。
ホース・直管パイプにゴミが詰まっていますか？	ゴミを取除いてください。
フィルターは正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。
フィルターが破れていませんか？	フィルターを交換してください。
フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターを掃除してください。
クランプは正しくセットしていますか？	正しくセットしてください。
クランプは曲がったりひずんでいませんか？	クランプの交換が必要です。
ホッパーは変形していませんか？	ホッパーの交換が必要です。
ホッパー内にゴミがたまっていますか？	ゴミを処理してください。
スイッチ保護ゴムに破れはありませんか？	保護ゴムの交換が必要です。
本体上部は正しく装着していますか？	Sulden マークを前向きにセットしてください。
キャスターが磨耗したり変形していませんか？	キャスターの交換が必要です。
各部のボルト、ナットはゆるんでいませんか？	増し締めしてください。
モータ回転音に異常はありませんか？	修理技術者、販売店に連絡してください。
変な音や、臭いがしませんか？	販売店に点検をご依頼ください。

9 アフターサービスと保証について

⚠ 注意



当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。

- * 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
- * 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
- * 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの当社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後6年です。

保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。
ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

⚠ 安全に関するご注意

本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。

本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

長年ご使用のクリーナーの点検を！

愛情点検



このような症状はありませんか？

スイッチを入れても時々運転しないことがある。
運転中に異常な音や振動がある。
本体が変形していたり、異常に熱い。
焦げ臭い“におい”がする。
その他の異常がある。

お願い
異常があれば
ご使用を
即、中止!!

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店、または当社支店・営業所へお申し込みください。

お買い上げ販売店のメモ欄

店名	
所在地	
TEL	
FAX	
お買い上げ年月日	年 月 日

株式会社 **スイデン**

奈良県生駒郡三郷町夕陽ヶ丘 3-26

ホームページ <http://www.suiden.com>

スイデン商品についてのお問い合わせは、最寄りのスイデン支店・営業所へどうぞ！

東京支店	☎(03)3625-9003
大阪支店	☎(06)6772-2241
名古屋支店	☎(052)882-3621
福岡支店	☎(092)471-6201
仙台営業所	☎(022)288-4777
北関東営業所	☎(0277)76-1805
静岡営業所	☎(054)237-5172
富山営業所	☎(076)407-1801
広島営業所	☎(082)292-6311
高松営業所	☎(087)843-4896
お客様相談室	☎0120-285-240

製品の廃棄について 本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。